

2006.2.25 (土)伊吹山 晴れ ふたり



9合目鞍部まで直登

9時滋賀坂本発 10:30 ゴンドラ駅P着 11時 3合目発 13:30 山頂 14時山頂発 15時 3合目 15:30P 18時帰宅

計画では明日の予定であったが、雨が確定的であったこと、本年の初登山が腰痛や天候等で

、

9合目から山頂への道

早2ヶ月を経過したことなどで、幾分あせっての繰上げ登山であった。おかげで他の予定メンバーには悪いことをしてしまった。(ただし、翌日は予報どおりの風雨でゴンドラも停止であったことを知る)

冬の伊吹は経験があるが、今年は雪が多かったせいか、



山頂にて

山頂への道は直登であった。さすが、7合目あたりからはきつい。特に、8合から9合は夏のお花畑部分の急勾配の直登であった。結構多くの人が登っていた。また、スキーをかついで登っている人もいて、最高のすべりを楽しんでいた。





9合からの下り

山頂は風がきつく、寒い。うどん入りの豚汁を手早く食べて帰ることに。山頂では雲のため、目標の白山は見えない。霊仙は近いからカメラに収まるくらいには見える。



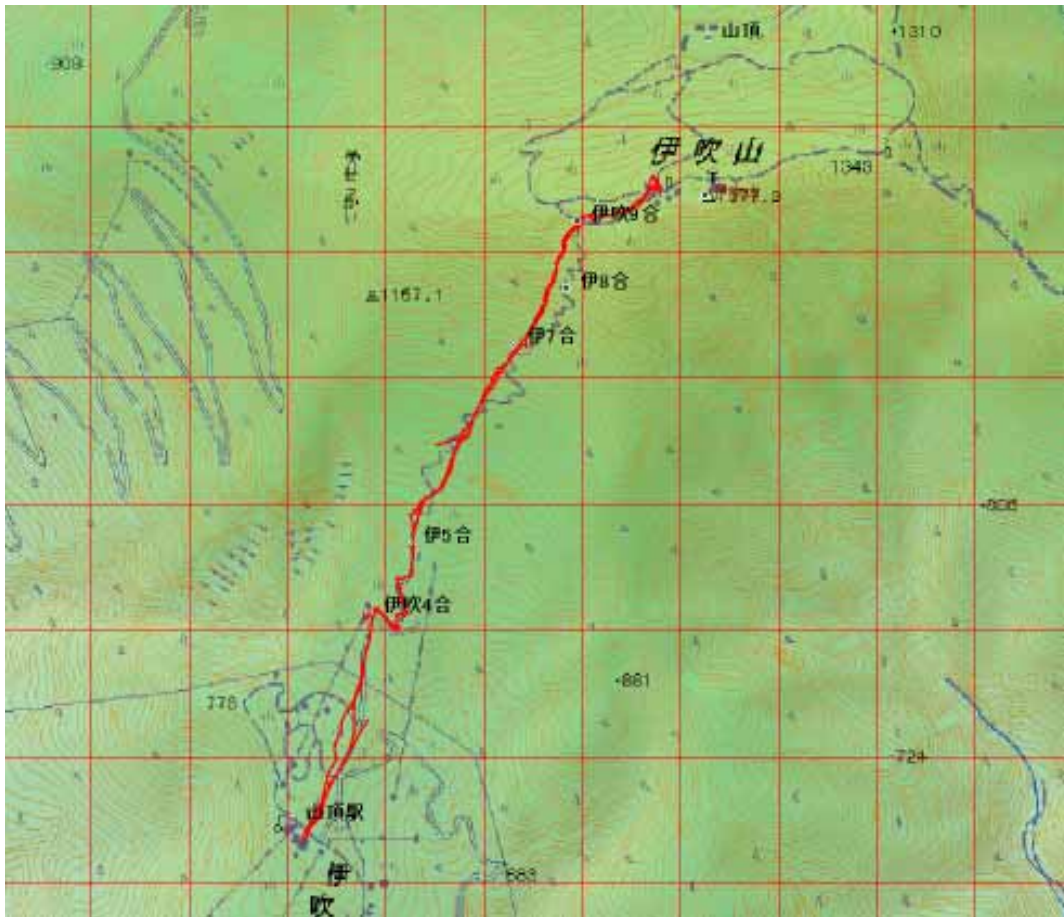
大雪により木が折れている

下りも結構きつい。上りの時下って来たおじさんが名言を言った。「のぼりはきつい、くだりもきつい。こんなところになぜ来るんだろう」

2時間半で上って、1時間で下りた。余裕の下りで折れた木が多いことに気が付いた。大雪のためでしょうか。

スキー客も多く、家族連れで楽しんでいた。去年、伊吹スキー場のゴンドラなどがストップすることが話題になったが、結局、再開となり、非常に喜んでいきます。おまけにシニア（50歳以上）はゴンドラが半額というオマケ付です。

GPSデータを見ると、5合目から直登であることがよくわかる。正直に言えば、この時期のザラメ雪とどれが道か分からないような多くの踏み跡のある雪道は好きではない。やはり、新雪についた踏み跡の上を歩くのがBEST。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。
(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。